

シルバー ひこね

第92号

◆編集発行◆

彦根市シルバー人材センター
広報委員会

〒522-0056 彦根市開出今町1419
公益社団法人

彦根市シルバー人材センター
TEL22-5622 FAX26-4800

ホームページ:

<https://webc.sjc.ne.jp/hikone/>

E-mail : hikone@sjc.ne.jp



特注レインコートを身に着け、「令和」の額縁を持つひこにゃん

会員募集中

シルバー人材センターに 入会しませんか？

あなたの多彩な知識、
経験、技術をシルバーで
活かしてみませんか！

- 「自主・自立」「共働・共助」を理念として、会員自らが運営する組織です。
- 60歳以上の多彩な技能・技術・経験を持った高齢者が会員です。
- 公益法人ですから安心・信頼できる団体です。
- 各種技能体験・研修事業をしています。
- 会員の親睦やボランティア活動もしています。

〔入会説明会〕 毎月第2・第4木曜日 13:30～ シルバー人材センターで開催（予約はいりません。）

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当センターの事業運営にご支援、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成も幕を閉じました。30年余りの間、日本社会はバブル経済とその崩壊を経験。低成長時代に突入し、少子化が進み、人々は阪神大震災や東日本大地震といった自然災害に立ちすくみました。一方、ライフスタイルはITの普及で人々の暮らしを一変させ、パソコンやインターネット、携帯電話、スマートフォンの普及が、この30年間の最大の特徴ではないでしょうか。輝かしい、麗しい「令和」の時代が始まりました。

5月の月例報告では、中国経済の減速の余波で「輸出や生産の弱さも続いているものの緩やかに回復している」とし、景気判断を一部下方修正し、米中の貿易摩擦の影響に強い警戒感を示しました。また製造業ははじめ企業の業績に悪い影響が出てきているとされています。しかし雇用情勢を見ると有効求人倍率においては高水準です。

平成30年10月1日時点の人口推計によると、働き手の中心となる15〜64歳の総人口に占める割合、生産年齢人口が過去最低59.7%の水準となり、人手不足の状態がますます続きます。国内の労働力だけでは補えない分野において、本年度から外国人材の受け入れが始まっています。

平成30年度は、センターの事業は順調な実績を上げることができました。事業契約ベースで初めて5億を突破し、5億4千万、前年対比107.0%、金額にして3,300万円増、また、会員数は、1,107名、実数5名増になりました。ひとえに市当局をはじめ、お客様、市民皆様の賜物

あいさつ

理事長 横田 英二

と心から感謝申し上げます。これも多様なニーズの役割を果たし、信頼を得られ、大きな成果を上げることができたことと確信しております。

令和元年度事業実施に当たって、基本理念であります「自主・自立」「共働・共助」の基、「会員の拡大」「就業機会の拡大」「安全就業」を基本目標として進めてまいります。

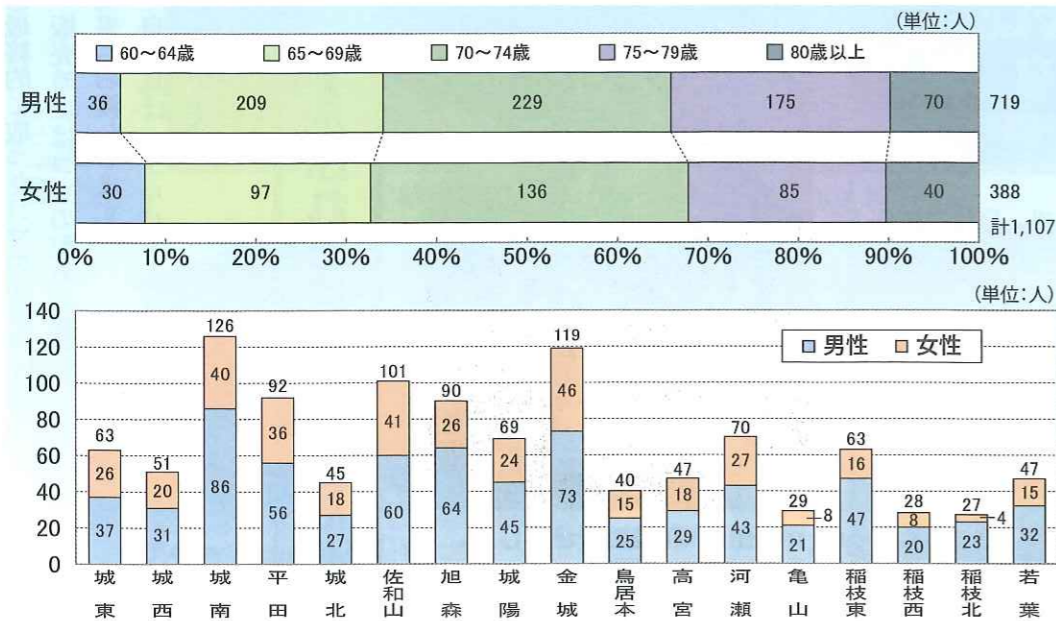
このような中で、地域の期待に応えるには、「会員の拡大」が不可欠であり、その会員拡大に対応するには、「就業機会の確保」が必要であります。

今年度も、会員による「新規会員の紹介制度」「新規受注の紹介制度」を継続して推進し、「居場所」と「出番」を創出してセンターの機能を充実・強化し、地域社会から理解と支持を得ながら、多様なニーズに対応していくことが重大な役割だと思っております。

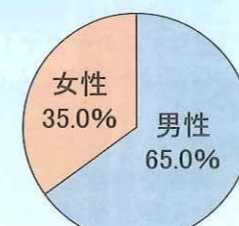
センターを通して「健康づくり」「生きがいづくり」を推進してまいりますので、市民の皆様、お知り合いの方へお声掛けいただき、一助を担っていただければ幸いです。

このほど、平成29年12月厚生労働省が発表した国民の平均寿命が男性81・78歳で1位、女性が87・57歳で4位となりましたが、滋賀大学、滋賀医科大学、県衛生科学センターなどの研究グループが分析した結果が発表されました。具体的には、滋賀県は、シルバー人材センターに登録している人の割合と、図書館の貸出冊数が全国2位となっている、高齢になっても社会参加できる環境や、認知症を防ぐ効果が期待できるとされる読書の多さが長寿に関係していると結論づけられました。今後とも会員、役職員が知恵を出し合い、魅力ある活動を進めてまいりたいと思っておりますので市民皆様のご支援、ご協力お願いいたします。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



年齢別会員構成 (平成30年度末)



平均年齢 72.8歳
男性 72.8歳
女性 72.6歳

学區別会員構成 (平成30年度末)

令和元年度 公益社団法人 彦根市シルバー人材センター 定時総会開催される

5月24日(金)、ひこね市文化プラザ エコーホールにおいて、令和元年度定時総会が開催されました。

大久保彦根市長(代理 田中一朗福祉保健部長、馬場彦根市議会議長、吉田彦根公共職業安定所長(代理 野村博美庶務課長)、細野彦根市介護福祉課長のご来賓をお迎えし、会員347名が出席しました。

横田理事長の挨拶、ご来賓のご祝辞をいただいた後、村山議長を選出して議事に入りました。

議事では、令和元年度事業計画と収支予算、平成30年度収支補正予算、事業報告、収支決算報告、

選任された 理事・監事のみなさん

役職	氏名	区分
理事	飯塚 幸子	再任
理事	池上 亘利	新任
理事	上田 均	新任
理事	圓城 治男	再任
理事	岡西 実	新任
理事	小林 クニ	新任
理事	高田 秀樹	新任
理事	高橋 貞夫	再任
理事	高道 美義	再任
理事	田中 一朗	新任
理事	中島 則雄	再任
理事	西川 道夫	再任
理事	馬場 輝生	再任
理事	細田 美幸	新任
理事	横田 英二	再任
監事	細野 晃史	再任
監事	脇坂 歳和	再任

(敬称略 50音順)

なお、同日に開催された理事会において、
理事長に 横田 英二
副理事長に 高橋 貞夫
常務理事に 高田 秀樹
が選任されました。



告、監査報告があり、質疑応答の後、原案通り賛成多数で可決承認されました。

また、本年は任期満了に伴う役員を選任が行われ、田中選考委員長から、役員候補者、理事15人、監事2人の推薦があり、満場一致で承認されました。

契約金額 (過去10年間の推移)



グラフで見る 平成30年度事業の状況

チャレンジ!四字熟語の (ご意見・ご感想) 回答から

新海町 Tさん

「シルバーひこね」毎回見るのを楽しみにしています。オールカラーで見やすくわかりやすいので、目の悪い私にとってうれしいです。

金沢町 Wさん

会員の年齢構成、80歳以上が100名を超えています。まさしく生涯現役の方々が、多数おられることにビックリしています。

日夏町 Tさん

シルバーの仕組みが図で説明されており、大変わかりやすかったです。

大藪町 Tさん

毎年、庭の葉刈りをしていただき有難うございます。

三津屋町 Hさん

井伊大老公の銅像ですが、若い頃は目の前で見て何も考えなかったが、表紙に取り上げられ、改めて大老の偉大さを感じるようになりました。

南三ツ谷町 Kさん

シルバーで働く皆さん、いろいろとご苦労もあり大変でしょうが、身体には十分気をつけケガの無いよう頑張ってください。

松原町 Aさん

四字熟語、今回は短時間で熟語が完成できました。答が出ると頭の中がすっきりします。

芹川町 Oさん

クロス刺繍で、大きな作品初めて見ました。

鳥居本町 Mさん

彦根市が地元なのに井伊直弼公の事、ほとんど知らずに育っていました。46歳で亡くなられていたなんてびっくりです。勉強不足です。トホホ…。

金沢町 Iさん

チャレンジ四字熟語は、日頃の漢字離れの中で大変親しみやすく、家族で取り組み良かったです。

彦富町 Eさん

この種類のクイズは他であります。この種類は他であります。

金沢町 Wさん

谷本佳代子さんのクロス刺繍の作品を、実物で拝見したいです。

第5回 安全大会

2月28日(木)に、ひこね市文化プラザエコーホールで第5回安全大会を開催しました。205名と多くの会員の皆さんに参加していただきました。

今回の安全大会では、認知症の人と家族の会 滋賀県支部代表の小宮俊昭さん(当センター会員)と認知症キャラバン・メイトによる「認知症予防と認知症介護」についての寸劇・講演・映像放映といった盛りだくさんの内容でした。あわせて、平成30年度の安全標語入選作品の表彰も行いました。

平成30年度 安全就業標語入選作品

最優秀作品
安全は 一人一人が責任者
ルール守って事故はなし!
横尾 和好

優秀作品
あわてず・急がず・無理をせず
安全動作を守りましょう
野瀬 邦男

優秀作品
気を抜くな なれと危険は 紙一重
山下 利男
他、入賞7点

独自事業 自助具開発工房

彦根市シルバー人材センターでは、体の不自由な方の自立を支援するための道具(自助具)を作成しています。今日はその中でも脳の活性化用に作成している「ソリティア」をご紹介します。



他にもソックスエイド(靴下を履きやすくする物)や、箸ホルダーなど日常生活を快適にするための改良品を製作しています。詳しくはHPの「福祉用具について」からご覧いただけます。

【基本ルール：通常版を使用】
まず、中心のコマをひとつ盤から外します。
①コマは空いた穴に向かって、隣接する一つのコマを飛び越えて上下左右(四方)のみに動かすことができる。飛び越えられたコマは、盤から取り除く。
②コマは四方にコマが無い場合は、動かさない。斜めに動くことも、二つ以上のコマを飛び越すこともできない。

写真で見る互助会ニュース



新春の集い (マリアージュ彦根玉姫殿) H31. 1. 27



歩こう会 (興福寺中金堂) H31. 3. 18



グラウンドゴルフ (庄堺公園) R元. 5. 10

宅老所 ふれあいの家ひらた 会員募集

毎週水曜日。みんな寄り集まって、ワイワイ、ガヤガヤ!
送迎はありませんので、自分で来られる人、今の元気を持ち続けたい人、歓迎。
民家を借りているので、多くは入れませんが、今なら3~4人ぐらいなら入れます。
体験入会もしています。

場所 平田町750-1 (明照寺参道沿い)
詳しくは、シルバー人材センターまでお問い合わせください。



平田川へ花見に行きました。 H31. 4. 17

宅老所 ふれあいの家ひらた

③最終的に取ったコマの多い方が勝ち。
販売時にはコマの配列の仕方の例を記載した説明書もお渡しします。
自助具は、シルバー人材センター事務局にて販売しています。

会員のひろば

随想

「いごば」は変化する

城西学区 寺村啓司

「シルバーひこね」91号（1月1日号）1面の「新年 明けましておめでとうございます」という表記について、市民の方から投書をいただきました。編集に携わった者のひとりとして、思うところを記しておきます。なお、本稿は私見であり、広報委員会としての見解ではありませんので、ご理解願います。

投書は、「『新年』と『明けまして』は重ねてはいけない」というものでした。年が明けて新年になるのだから、「新年、明けまして…」というのはまちがった使い方だ、という趣旨だと思えます。確かに、「新年」を文の主語だとすると、「新年が明ける」となり、ご指摘のとおりおかしな文になってしまいます。しかし、これを「新年だよ。明けましておめでとう」というような意味として捉えたら、必ずしも、まちがっているとは言えないのではないのでしょうか。

NHK放送文化研究所のホームページでは「年始のあいさつの慣用として、広く使われていますし、年が改まったおめでたい気分や様子を強調する表現とも考えられるため、完全な間違いだとは

考えていません。」としています。インターネットでは、ほかに賛否両論、様々な意見が出ています。

このように、ひとつのことばについて解釈が分かれるのは、ことばが変化をしているからではないでしょうか。辞書編纂者の故・見坊豪紀（けんぼうひでとし）氏は、生前の講演で「ことばについてのは、変わるものなんだ。絶えず変わっている。目の前で変わっている。音もなく変わっている」と語っています。

私も「ことばの乱れ」は気になります。コンビニやスパーのレジで「こちらレシートになりませう」などと言われると「いつ、なるんだ。今はレシートではないのか」などとツツコミを入れたくなります（思うだけで、言いませんが）。

この「くになります」ということばは、いわゆる「コンビニことば」として誤用の例に取り上げられています。しかし、このことばの意味も変化をしていき、やがて誰も問題になくなるのかもしれない。

吾輩はももちゃんである
—消えゆく夏祭り—

城東学区 村山 保

吾輩の名前はももちゃんである。でも、名前が「もも」なのか「ももちゃん」なのかは定かではない。吾輩は、ポメラリアンでちょうど四歳になった女の子である。四年前に、ご主人様の家の愛犬として家族の一



ある朝、朝刊を見ていたご主人様が大声を上げた。うたた寝をしていた吾輩は、この声で飛びあがった程だ。

これは、彦根の大花火大会と彦根ばやし総踊りが開催中止となったことらしい。花火大会は、市内外から毎年13万人の観覧客が訪れる夏の一大イベントで、今夏で70回目を迎えるらしい。また、彦根ばやし総踊り大会も毎年多くの人出があり、50年以上の歴史があるらしい。開国100周年を記念して昭和35年に出来上がった民謡で、七夕飾りで美しく装飾された商店街で、数千人の老若男女が踊る様子は、毎年夏の風物詩となっているとご主人様。

この彦根の夏の二大イベントを中止するとはご主人様は怒り心頭である。中止になった要因は、吾輩はよくわからないが、大型事業の工費が想定外に膨らんだため、両大会の支出が見直しに至ったらしい。花火大会は、後に再開も検討するとしているが、彦根ばやし総踊り大会も廃止ではなく再開してほしいとご主人様。

吾輩も8月になると、花火の大きな音に驚きながらも楽しんでたし、また、彦根ばやしの曲に合わせていつも首を左右に振っていたものである。歌詞中、「名残惜しさに、琵琶湖の水も別れ涙の霧となる」とあるが、このままこのイベントが廃止となり、彦根の夏に彦根ばやしの曲が消えると、本当に「びわ湖の水も悲し涙の霧となる」とご主人様。

俳句

河瀬学区 山本 宏

夜半の風 無残に散らし 空青し
川面に 吹き寄せ寄せて 花ジュウタン
羽撃いて 北上間近か 子に合図

城西学区 畑中 道

庭の木々 新芽ちらほら 時期を知り
桜舞う 土手美しき 別世界

川柳

河瀬学区 山本 宏

更迭でも 名刺肩書 「元」付ける
お詫び事 上司壇上 最敬礼
いつの間にか オイと呼ばれ 半世紀

鳥居本学区 池田 清

運動選手 今は呼び方 「アスリート」
老人会 「サロン」という名で やってます
誕生日 同じ数です 「シミと年」

会員のひろば

随想

「いごば」は変化する

城西学区 寺村啓司

「シルバーひこね」91号（1月1日号）1面の「新年 明けましておめでとうございます」という表記について、市民の方から投書をいただきました。編集に携わった者のひとりとして、思うところを記しておきます。なお、本稿は私見であり、広報委員会としての見解ではありませんので、ご理解願います。

投書は、「『新年』と『明けまして』は重ねてはいけない」というものでした。年が明けて新年になるのだから、「新年、明けまして…」というのはまちがった使い方だ、という趣旨だと思えます。確かに、「新年」を文の主語だとすると、「新年が明ける」となり、ご指摘のとおりおかしな文になってしまいます。しかし、これを「新年だよ。明けましておめでとう」というような意味として捉えたら、必ずしも、まちがっているとは言えないのではないのでしょうか。

NHK放送文化研究所のホームページでは「年始のあいさつの慣用として、広く使われていますし、年が改まったおめでたい気分や様子を強調する表現とも考えられるため、完全な間違いだとは

吾輩も、この二大イベントが再開されることを何時までも待つているワソ。

派遣就業を終えて

平田学区 平田 恭一

シルバー人材センターから事業所へ派遣されていた就業が、去る2月に終了しました。センターより紹介いただき、段ボール加工組立の作業工場で12年余に亘り、作業に従事させていただきました。現役時代それぞれ別の会社・事業所で働いていた者同士が寄り合って一緒に仕事をする、興味津々でした。

作業の手ほどきでは、まず手本を見せてくれた後、見てもらいながらその通りに段ボールの部材を折り仕上げる、良ければもう一度見てもらいながら折って初めてOKもらう。そんな丁寧な指導を受けた事が幾度か、今も忘れられません。

また、作業・休憩の時間も正確で素晴らしい会社です。その名も「株式会社若林晋」様。社業の一層の発展を祈り、学んだことを更に生かしていきたいと思っています。これはシルバー人材センターのお陰でもあります。ありがとうございます。

第五回安全大会に参加して

城陽学区 川崎 清

冷や雨が降る2月28日、第五回安全大会が開催され、参加させていただきました。

水彩画



城南学区 津田 光夫

チャレンジ! 四字熟語

前回1月1日号の正解は、①開運大吉 ②皇位継承でした。61名の方から回答や貴重なご意見を頂戴し有難うございました。厳正に抽選の結果10名様に賞品をお送りいたしました。今号も時節にちなんだ四字熟語です。ご応募をお待ちしています。

下記のひと塊のピースを並べ替えて1つの漢字に直し、その四字で出来る熟語はなんでしょう。

問題 ①

ノ	口	ハ	コ
コ	ノ	ル	ト

 ②

シ	皇	成	位
ト	承	継	続

答え ①

?	?	?	?
---	---	---	---

 ②

?	?	?	?
---	---	---	---

応募規定

- 応募規定 解答をお寄せください。(シルバー会員以外の方もご応募ください) 正解者(問①②とも正解に限る)の中から抽選で10名に賞品をプレゼント。
 - 切 7月31日(水) 当選者の発表は賞品の発送をもってお知らせします。
 - 宛 先 〒住所・氏名・電話番号・答えを明記のうえ、表記のシルバー人材センター事務局宛、郵送またはご持参ください。同時に、「シルバーひこね」のご意見やご感想等があればお寄せください。
- (クイズ出題 平田学区 平田 恭一)

シルバー人材センターの小さな教室

何でもやってみよう!
外に出てみよう!

シルバー人材センターの会員が講師になって、親切丁寧にお教えします。多くの方のご参加をお待ちしています。みんなで和気あいあいと楽しく過ごしましょう。

講習会
申込

公益社団法人
彦根市シルバー人材センター
事務局(担当:北沢まで)
TEL: 22-5622 FAX: 26-4800

手芸教室
【布持ち手のカゴバッグ】
(中地区公民館)

8月9日(金) 13:00~16:30
参加費: 2,000円以内(実費)



ラーメン教室
(会場未定)

9月18日(水) 9:00~13:00
参加費: 500円

男の基本料理教室(会場未定)

11月13日(水) 9:00~13:00
参加費: 700円

折り紙教室【クリスマスリース】
(会場未定)

12月13日(金) 13:30~15:30
参加費: 300円

編集後記

「平成」から「令和」の新たな時代を迎えて早くも2か月が過ぎました。その間に、彦根市シルバー令和元年度定時総会が開かれ、新しい時代の重点目標として、(1)会員拡大と就業能力の向上(2)就業機会の確保・拡大(3)安全就業の徹底と適正就業の推進(4)組織の充実と財政基盤の強化(5)社会参加活動の推進の5項目が発表されました。

平成30年度の事業状況については、グラフでご覧いただけるようになりましたが、会員数では目標数に至りませんでした。

また、本総会では役員の改選もあり、令和にふさわしい方々が選任されました。若い力でこの難関を乗り越えていただきますようお願いいたします。

いつもながら、四字熟語クイズに沢山ご応募いただき、ありがとうございます。皆さんのご意見・ご感想は、私たちシルバーにとつて大変励みになります。

なお、広報委員として第81号から担当してきましたが、今号ももちまして新しい方々と交代いたします。長い間、ご指導・ご鞭撻賜わりまして、誠に有難うございました。

広報委員会